

川口市社会資本総合整備計画(H29~H33)

平成31年2月

さいたまけんかわぐち し
埼玉県川口市

社会資本総合整備計画

平成31年2月8日

計画の名称	川口市社会資本総合整備計画（H29～H33）		重点配分対象の該当
計画の期間	平成29年度～平成33年度（5年間）	交付対象	川口市
計画の目標	<p>【全体目標】 適切な都市機能の配置を図り、機能的で快適性の高い、持続可能なまちづくりを推進する。</p> <p>【道路事業】 都市計画道路整備や交差点改良を行うことにより、都市基盤整備の充実及び安全・快適な道路空間を確保する。</p> <p>【下水道事業】 いつでも安心して下水道を利用できる環境をつくるとともに、公共用水域も水質保全を推進する。</p> <p>【都市再生整備計画事業】 行政・産業・教育の都市機能を集積させ、人が集まる魅力的な空間を形成し、都市活動の活性化を促進する。</p> <p>【公園事業】 緑地環境整備を促進する。</p> <p>【市街地整備事業】 安全・安心な魅力と活力あふれる市街地を形成するために土地区画整理事業による市街地整備を実施する。</p> <p>【地域住宅計画に基づく事業】 誰もが安心して暮らせる地域の住まいづくりを推進する。</p> <p>【住環境整備事業1】 幅員4メートル未満の狭あい道路の拡幅整備を促進し、市民が安心して暮らせる安全で良好な市街地を形成し住環境の整備を図る。</p> <p>【住環境整備事業2】 川口駅周辺・川口元郷駅周辺の道路の整備を行い、住民の利便性及び中心市街地の活性化を図り人口の増加を目指す。</p> <p>【住環境整備事業3】 鉄道駅へのアクセス性、交通安全性、歩行者の快適性の高い安全なまちづくりを推進する。</p> <p>【住環境整備事業4】 桜町地区内の消防活動困難区域の解消と、居住環境や防災性の向上及び快適で安全な住宅市街地の形成を図る。</p>		
計画の成果目標（定量的指標）	<p>【道路事業】</p> <p>1-1 安全・快適な道路空間の確保率の向上</p> <p>1-2 都市基盤が整備された良好な市街地の割合の増加</p> <p>2-1 道路改良事業に係る用地取得面積の増加</p> <p>2-2 街路整備の進捗率の増加</p> <p>2-3 対象地区内における地区内道路の整備率の増加</p> <p>2-9 芝中央浴道第1地区内における減価買収用地の取得面積の増加</p> <p>【下水道事業】</p> <p>1-3 下水道整備率の増加</p> <p>【都市再生整備計画事業】</p> <p>1-4 科学館等の利用時間の増加</p> <p>1-5 移動に係る所要時間の短縮</p> <p>【公園事業】</p> <p>1-6 人口1人あたりの公園緑地面積の増加</p> <p>【市街地整備事業】</p> <p>1-7 土地区画整理事業地区内及び周辺の鉄道駅利用者数の増加</p> <p>2-4 対象地区内における地区内道路の整備率の増加</p> <p>【地域住宅計画に基づく事業】</p> <p>1-8 適切な管理が行われていない空家等の発生の抑制</p> <p>1-9 地域住民の生活環境に悪影響を与えている空家等の解消</p> <p>1-10 火葬までの日数の短縮</p> <p>2-5 長寿命化計画の達成率</p> <p>2-6 住生活基本計画の策定率</p> <p>【住環境整備事業】</p> <p>1-11 地区周辺人口の増加</p> <p>1-12 土地区画整理事業地区内及び周辺の鉄道駅利用者数の増加</p> <p>1-13 火災時の延焼家屋の減少</p> <p>2-7 幅員4m未満の狭あい道路を拡幅整備する割合の向上</p> <p>2-8 土地区画整理事業地区内の建築着工件数の増加</p>		

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (H33末)	
【道路事業】				
1-1 歩行者等が安全・快適に通行できる延長の割合(%) (対象ルートの中の安全・快適に通行可能な延長)/(改善必要ルートの全延長)	0.0%		100.0%	※中間目標は任意
1-2 都市基盤が整備された良好な市街地の割合(%) = Σ(対象地区面積×使用収益開始率)/Σ(対象地区面積)	27.0%		32.1%	
2-1 道路改良事業用地の取得率(%) (取得済面積)/(計画面積)	0.0%		100.0%	
2-2 街路整備の進捗率(%) (用地取得面積)/(事業用地の面積)	78.2%		88.5%	
2-3 対象地区内における地区内道路の整備率(%) = Σ(対象地区内整備済み道路延長)/Σ(対象地区内計画道路延長)	29.1%		35.4%	
2-9 減価買取用地の取得率(%) =(地区内における取得済面積)/(地区内における買取計画面積)	0.0%		100.0%	
【下水道事業】				
1-3 下水道整備率(%) (汚水整備済み面積(ha))/(事業計画面積(ha))	78.0%		78.4%	当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事業評価を関連する整備計画と一体的に実施する。
【都市再生整備計画事業】				
1-4 市内の市立高校とSKIPシティの連携による科学館等の利用時間(時間/年)	10時間		20時間	
1-5 SKIPシティから埼玉高速鉄道線鳩ヶ谷駅までの移動にかかる所要時間(分)	15分		10分	
【公園事業】				
1-6 赤山歴史自然公園整備事業の進捗に伴う計画目標値への貢献度 (赤山歴史自然公園整備面積+その他の公園緑地面積)/(人口)	3.43㎡/人		3.49㎡/人	
【市街地整備事業】				
1-7 土地区画整理事業地区内及び周辺の鉄道駅利用者数(人) =(埼玉高速鉄道圏がホームページ上で公表する東川口駅及び戸塚安行駅の1日当り利用者数)	21,532人		23,118人	現況値H28当初
2-4 対象地区内における地区内道路の整備率(%) = Σ(対象地区内整備済み道路延長)/Σ(対象地区内計画道路延長)	38.3%		51.5%	
【地域住宅計画に基づく事業】				
1-8 新規問題空家等発生件数(件) 上昇傾向にある問題空家発生抑制(1年間に近隣住民等からの苦情によって新たに把握する空家等の件数)	100件		100件	
1-9 空家等問題の解消の進捗率(%) (改善措置を講じた空家等の累計件数)/(近隣住民等からの苦情によって把握した空家等の累計件数)	65.0%		70.0%	
1-10 火葬までの日数(日) 市民要望施設整備前と整備後の火葬までの日数	4日		3日	
2-5 長寿命化型改善率の向上 (長寿命化型改善率)=(長寿命化型改善実施戸数)/(長寿命化型改善予定戸数)	100.0%		100.0%	
2-6 住生活基本計画の策定率 (住生活基本計画の策定)=(住生活基本計画策定済)/(住生活基本計画未策定)	0.0%		100.0%	
【住環境整備事業】				
1-11 周辺地区の利便性の高いエリアに居住する人口の増加(人)	10.0万人		10.3万人	現況値H28当初
1-12 土地区画整理事業地区内及び周辺の鉄道駅利用者数(人) =(埼玉高速鉄道圏がホームページ上で公表する戸塚安行駅の1日当り利用者数)	6,893人		7,393人	
1-13 桜町3,4丁目における消防活動困難区域の解消率(%) (桜町3,4丁目の地区面積-桜町3,4丁目の消防困難区域面積)/(桜町3,4丁目の地区面積)	98.8%		100.0%	
2-7 幅員4m未満の狭あい道路を拡幅整備する割合(%) (狭あい道路の拡幅整備延長)/(H30時点で目標とする狭あい道路の拡幅整備延長:400m)	0.0%		100.0%	
2-8 土地区画整理事業地区内の建築着工件数(件) =(計画期間内の建築着工件数(累計))	1,260件		1,630件	

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									H29	H30	H31	H32	H33				
2C-4-1-1-1	住宅	一般	川口市	直接	川口市	川口市住生活基本計画策定事業	川口市住生活基本計画の策定	川口市						10			
2C-4-1-1-2	住宅	一般	川口市	直接	川口市	市民要望施設整備事業	火葬施設の建設	川口市						4,728			
2C-4-1-1-3	住宅	一般	川口市	直接	川口市	障害者短期入所施設改修事業	1階部分外壁改修	川口市						3			
									合計					4,741			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
2C-4-1-1-1	地域住宅計画に基づく事業(2A-4-1-1)と一体的に実施することにより、良好な住環境の推進及び供給の促進に寄与する。																
2C-4-1-1-2	地域住宅計画に基づく事業(2A-4-1-1)と併せて、市民要望施設を整備することにより火葬までの日数が短縮し、基幹事業である公営住宅等ストック総合改善事業等の効果を促進する。																
2C-4-1-1-3	地域住宅計画に基づく事業(2A-4-1-1)公営住宅等ストック総合改善事業に伴い、市営朝日高層住宅と合築されている福祉施設の外壁改修を一体的に行い、居住者の安全を確保する。																
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									H29	H30	H31	H32	H33				
									合計								
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
その他関連する事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H29	H30	H31	H32	H33		
1A'-2-5-1	下水道	一般	川口市	直接	川口市	管渠(汚水)	新設	南部第3処理分区ほか汚水管渠整備(普及促進)	L=4km	川口市						1,118	
1A'-2-5-2	下水道	一般	川口市	直接	川口市	管渠(汚水)	新設	川口第3処理分区ほか汚水管渠整備(普及促進)	L=12km	川口市						2,649	
									合計					3,767			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30	H31	H32	H33	備考
配分額 (a)	2,246	787				
計画別流用 増△減額 (b)	0	17				
交付額 (c=a+b)	2,246	804				
前年度からの繰越額 (d)	213	146				
支払済額(見込みを含む) (e)	2,313	843				
翌年度繰越額 (f)	146	107				
うち未契約繰越額 (g)	0	0				
不用額 (h=c+d-e-f)	0	0				
未契約繰越+不用額 (h=(g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%				
未契約繰越+不用率が 10%を超えている場合 その理由						